



植樹を通して育てる地域愛

本年度、県の「地域にはたらきかける学校づくり推進事業」の指定校に選ばれている泉小学校は、親子ふれあい教室として沿道の美化活動に取り組みました。「子どもたちの成長には、地域とのふれあいがとても大切です」と話すのは、泉小学校長の山本先生。当日の朝、子どもたちは保護者と一緒に通学路のゴミ拾いなどをしながら登校しました。

庭師の説明を聞いた後、参加者は寒椿を一本ずつ丁寧に植え、「大きくなつてね」と声をかけながら水をあげました。子どもたちにとって、親子のふれあいだけでなく地域づくりにも参加でき、貴重な体験となつたようです。

※2 地域にはたらきかける学校づくりとは

「地域との共生」を目指し、学校教育に地域の役に立つ体験を取り入れるもの。県内の小学校では12校が指定されています。



泉校区総代

高橋元彦さん

皆さんのおかげで立派に植樹することができます。これからの手入れが大変ですが、校区の皆さんボランティアとなり、地域で力を合わせ取り組んでいきたいと思います。



泉小学校長
山本洋子さん

植樹体験を通して、親子のふれあい、地域とのふれあいを深めることができます。これから子どもたちの成長と同様に、寒椿の成長も楽しみです。



渡辺尚子さん
岬さん（5年）
まいさん（3年）
写真中
写真左
写真右

自分たちで植樹できたのは楽しく良い体验でした。花が咲いたら、少しずつ大きくなったりするのを楽しみにして、大切にていきたいと思います。

今回植樹していただいた花壇が、どんな花を咲かせるのかとても楽しみですね。今後も皆さんとの協働の輪を広げ、美しい景観を守っていきたいと思います。沿道の美化活動をしてみたいという方はお気軽に問い合わせください。



●お問い合わせ先
維持管理課☎23局7405
土木課☎23局3520

地域の皆さんによって植樹された675本の寒椿は、梅雨の恵みを受けて青々とした葉を広げています。これから泉校区や地域の緑化推進員の皆さんのが中心となり、市などと協力して手入れをしていく予定です。

